

YONGA GUILD
YAコーナー充実中!!

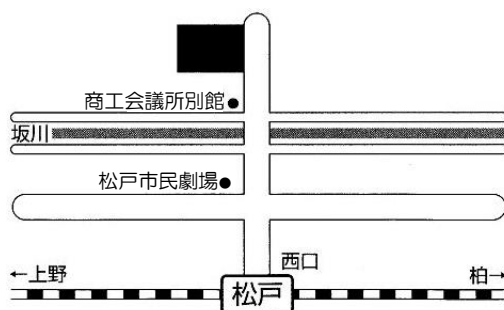


本館 2 階と小金分館にある YA コーナーには、小説やライトノベルはもちろんのこと、気軽におもしろく学べる本、これからの進路について考える本などが揃っています。特集コーナーでは「ビブリオバトルってなに？」を開催中！これからも色々な特集をやっていくので、5 階の学習室に来た時はぜひ立ち寄ってみて。

本館 2 階には
Seventeen や
Animage もあるよ。

本館
TEL.365-5115

松戸2060
●交通/松戸駅西口から徒歩7分



小金分館
TEL.343-8658

小金きよしヶ丘3-1-1
市民センター内
●交通/北小金駅下車徒歩13分



わかば通信

YA (「ヤング・アダルト」の略称で中高生のみんなのこと。) 向けに おすすめの本を紹介します。

特集

私とロボット
僕とロボット

便利な道具、だけじゃない！
家族、友だち、などなど…ロボット
が出てくる本をご紹介します。
もしかしたら、こんな未来がやっ
てくるかも…？



世代におすすめ!

新刊情報



インターネットから本を検索・予約できます

<https://www.library-matsudo.jp/opac/wopc/pc/pages/TopPage.jsp> (PC)
<https://www.library-matsudo.jp/opac/sp> (スマホ)



令和元年 7月発行

松戸市立図書館 ☎047-365-5115

<http://www.city.matsudo.chiba.jp/library/>

YA世代におすすすめ！新刊情報

僕とロボット 私とロボット

『御徒町カグヤナイト』
(浅原 ナオト／著 KADOKAWA)



中3の春、ヒロトの前に突然現れた謎の少女ノゾミ。彼女は月の王国の姫だといふ。ヒロトと3人のワケありな少年たちは、ノゾミを守るためのチーム「御徒町カグヤナイト」を結成し…。『カクヨム』掲載を加筆・修正。

『夜ふけに読みたい不思議なイギリスのおとぎ話』
(FLORA ANNIE STEEL／[再話] 吉澤 康子／編訳 和爾 桃子／編訳 アーサー ラッカム／挿絵)



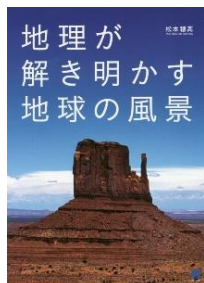
夜ふけにぴったりの、声に出しても楽しいお話を、イギリス生まれの2匹の猫がわかりやすく案内する。「金のまり」「ねこっ皮」「イグサのずきん」など、ミステリ・ファンタジーに精通した翻訳家2人が厳選した全19編を収録。

『わたしが障害者じゃなくなる日 難病で動けなくてもふつうに生きられる世の中のつくりかた』
(海老原 宏美／著 旬報社)



わたしが病気であること、「障害がある」ことは、別のこと。わたしの生きづらさをつくりだしているのは、この世の中、この社会。難病をかかえる著者が、これまでの経験とともに、障害のみかたが変わるメッセージを送る。

『地理が解き明かす地球の風景』
(松本 穂高／著 ベレ出版)



山はなぜできる？日本の森はなぜ美しい？米どころはなぜ北にある？風景の成り立ちを解き明かすカギは、「地理」の知識。地理の基礎を、人に話したくなるストーリーとともに伝える。

『恐竜・古生物ビフォーアフター』
(土屋 健／著 群馬県立自然史博物館／監 ツク之助／絵 イースト・プレス)



あれ？いつの間にこんな姿に？研究の進歩で変わった、恐竜たち30の物語。1970年代～90年代の書籍をピックアップし、当時の典型的な恐竜イメージと最新情報のちがいを、イラストとともにまとめる。

『この数学、いったいつ使うことになるの？』
(Hal Saunders／著 森 園子／訳 猪飼 輝子／訳 二宮 智子／訳 共立出版)



数学の内容は、社会のどのような場面で利用され、活用されているのか。さまざまな職業に結び付けた分数、百分率、体積・容積、一次方程式などの問題を多数収録。数学の有用性を感じ得る問題集。



『わたしが少女型ロボットだったころ』
(石川 宏千花／著 偕成社)

わたしはもう、人間のふりをするのに疲れたんだ。自分がロボットであると認識し、食べることをやめた少女。少年は、摂食障害で苦しむ彼女の心にそと寄り添い…。ゆらぎ、見失いそうになる自分の形を見つけるための物語。



『超ロボット化社会』
(新山 龍馬／著 日刊工業新聞社)

空飛ぶタクシー、ロボット物流、ペットロボット、ロボットで旅行…。東京大学でロボット研究を行っている著者が、未来の「超ロボット化社会」を描く。サイエンスライター・森山和道による解説も収録。



『僕はロボットごしの君に恋をする』
(山田 悠介／著 河出書房新社)

山田悠介

2060年、東京。人型ロボットを使った国家的極秘プロジェクトが進む中、プロジェクトメンバーの健が想いを寄せる咲の勤務先にテロ予告が届く。目的を達するために、暴走する研究者の狂気。健はテロを防ぎ、咲を守れるのか？



『SF ショートストーリー傑作セレクション ロボット篇 幽霊ロボット/ヴォミーサ』
(日下 三蔵／編 汐文社)

主に昭和の時代に発表されたSFの名作を、テーマ別に紹介。ロボット篇では、筒井康隆「お紺昇天」など、ロボットSFの傑作全5篇を収録する。ロボットSFの歴史や、各著者のプロフィール、代表作なども掲載。



『ソバニールヨ』
(喜多川 泰／著 幻冬舎)

周りからどう思われているかばかりを気にして毎日生活している隼人。ある日、自分の部屋に帰ると、長期間不在になる父親が残っていたロボット・ユージがいて…。自分らしく生きる勇気を与える、感涙の書き下ろし長編。

* 紹介文はTRCマークより引用。* 書影は日外アソシエーツブックデータASPサービスを利用。

